

奥武蔵：二子山・武川岳ハイキング報告

【山城】奥武蔵：二子山・武川岳

【日程と天気】2019年12月1日(日) 晴れ

【メンバー】CL 菊池・菅井・渡辺(俊)・渡辺(純)・上茂

【行程】

都賀駅 5:47—千葉駅—東京駅 6:41—メトロ丸の内線—6:58 池袋 7:05—西武池袋線—8:35 芦ヶ久保駅(320m) 9:00—10:55 二子山(雌岳 882.7m)—焼山(850m) 12:01—13:41 武川岳(1051.7m)—天狗岩—16:30 名郷(310m) 17:40—バス—飯能—帰葉



・令和最後のハイキングに奥武蔵の二子山・武川岳に行ってきた。スタートの芦ヶ久保駅に降り立ったメンバーです。西部池袋線は多くのハイカーで賑わっていた。行動食を調達すべく駅の下にある道の駅が 9:00 に開店するのを待った。標高 320m の芦ヶ久保駅、線路下のトンネル(登山口)からスタ



ート、沢沿いの登山道を進み、小さな渡渉や橋を渡り終え、ここから沢を離れて登っていく。平地は紅葉が見頃ですが、山中は既に紅葉の時期は過ぎていますが、稜線に近い日当たりの良いエリアにはカエデの見事な紅葉が見られました。



二子山の山頂直下はしばらく急登りが続き、ロープに助けられながら頑張ります。二子山山頂の雌岳にまず到着しました。



・882.7mの雌岳山頂から、雄岳を通過し小さなアップダウンのある稜線歩きは、右側に迫力の武甲山を終始眺めながら気持ち良く進みます。冬枯れ落葉樹の登山道です。



振り返ると、ようやく可愛い二つのピークを有する二子山と呼ぶ理由がわかる地点にきました。



霜柱は残っていたが、持参した軽アイゼンを使用しなくて済みました。初冬の青空の元、迫力の武甲山のと右手に両神山が見えます。



・ 1051.7m の武川岳山頂に到着し記念撮影です。下山は天狗岩経由で名郷に下るルートで

看板には上級者向けと書いてありました。しばらくは、どこが上級者向けなのかわからない危険性のない登山道が続きますが天狗岩の上に到着しました。



岩場に向かうようにピンクのテープがあったが、左には急斜面の杉林にルートがあり、とりあえずこちらに下り始めました。少し下った地点で、上にいるメンバーが地図でルートを確認すると、どうやらピンクテープが続いている岩場を下るのが正解とのことで、登り返して岩場に向かった。岩場ルートに入る地点にはこんな癒しのカエデの紅葉が見られた。ストックをしまい、急な岩場を慎重に暫く下った。



漸く岩場の核心部が終了しほっと一息、ここに男坂と女坂の分岐点の看板がありました。最初に下り始めたルートが女坂だったようで、怖い男坂を下ったことになります。武川岳に向かう登山者にはこの看板で判断できますが、武川岳からの下りでは看板がなくどちらを下ってよいか判断に迷いますね！！漸く名郷への道路に到着し



ました。名郷のバス停まであとわずか、ここにもきれいなカエデの紅葉がありました。



9:00 にスタートして 7 時間半の 16:30 に名郷のバス停に到着しました。累計標高差 800 m あまりのロングルート、1 時間後のバスまでの待ち時間、充実の一日を祝ってビールと日本酒宴会で盛り上がりました。

